

帯の名称

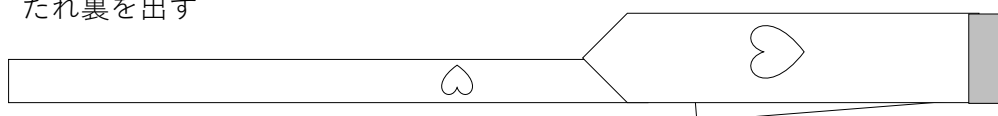


帯丈の足し方

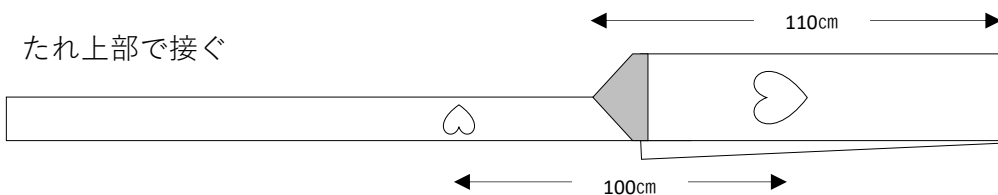
名古屋帯の帯丈は通常3.6~3.8m位ですが、アンティークは3.5m位しかない場合があります

ちょうどよい長さに足すにはいろいろな方法があります

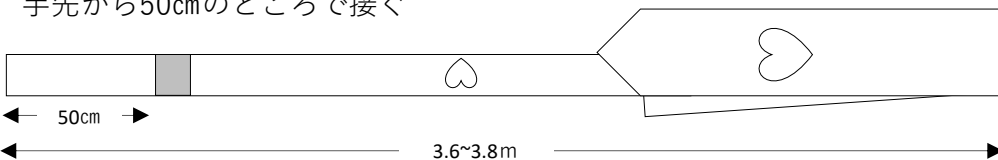
① たれ裏を出す



② たれ上部で接ぐ



③ 手先から50cmのところ接ぐ



① 松葉仕立て



② 開き仕立て



鏡仕立て又は額縁仕立てともいう

羽二重の裏をつける

又は、帯芯をむき出しにする

* 背の高い方は胴の幅が狭いと貧弱にみえてしまうため幅出しして締めることができます